

会 議 録

会議名	平成28年度 第2回定住自立圏形成推進委員会
開催日時	平成29年2月15日(水) 午後3:25~4:00
開催場所	中讃広域行政事務組合事務所会議室
出席者	(会長) 丸亀市長 梶正治、(委員) 善通寺市長 平岡政典、琴平町長 小野正人、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長代理 副町長 栗田昭彦 (敬称略)
議 題	(1) 第2次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン(案)について (2) 定住自立圏形成の変更協定について
傍聴者	0人
事務局	(事務局) 丸亀市 市長公室長 山田理恵子 政策課長 山地幸夫、担当長 志村芳隆 (関係市町) 善通寺市政策課、琴平町総務課、多度津町政策企画課、まんのう町企画観光課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
政策課長 (丸亀市)	ただいまから、平成28年度第2回定住自立圏形成推進委員会を開会します。 定住自立圏形成推進委員会規約第5条第1項の規定に基づきまして、会長に議事進行をお願いします。
会長 (丸亀市長)	それでは、私の方で議事進行をさせていただきます。 まず、議事(1)「第2次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン(案)について」事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき、第2次定住自立圏共生ビジョン(案)について説明)
会長	この件につきまして何かご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。
多度津町長	コミュニティバスについての意見ですが、高齢者による交通事故が多く発生していることから、地域間の交通ネットワークが必要と感じています。多度津町では80才以上の方に福祉タクシー券を発行していますが、利用申請をいただいた人のうち約65%の方しか実際に使っていない状況があり、全体での利用が少ないです。高齢者からは、丸亀や善通寺の大病院へ行きたいという意見が多いです。財政的な問題はありますが、丸亀や善通寺のバスを多度津まで延伸して、行き来できるようにしていただきたいと思います。まんのう公園や金毘羅山も加えていけば、観光のネットワークにもつながります。高齢者の足を確保するためにも検討できませんか。
善通寺市長	本市では、三豊市の方からバスを善通寺の病院と駅前に乗り入れしたいという要望がありました。これに関してはタクシー会社から死活問題になるということで反対の

	<p>意見が出て、庁内や議会でも協議し、もう少し検討が必要ということで三豊市へ返答しました。バスの運行に関しては、タクシー会社も納得がいくような方策が必要です。三豊市ではタクシー会社がバスを運行していることから、そのような問題はないということです。</p>
<p>琴平町長</p>	<p>琴平町では、三豊市のコミュニティバスが、琴平駅と三豊総合病院間を運行しています。途中の停留所はヴィスポことひらと数箇所、三豊総合病院に行く人にとっては便利がいいですが、町民のバスとしての利用は少ないです。高齢者の足や買い物難民への対策として、まんのう町のデマンドタクシーのようなものを考えましたが、現状では多度津町と同じように福祉タクシー券を発行しています。バスを運行することに関して、住民の声は高いです。丸亀市や善通寺市の担当課に聞いても採算がとれるものではないと聞いていますし、タクシー会社の意見も考慮する必要があります。実施したい事業ではありますが、なかなか踏み切れない現状です。</p>
<p>多度津町長</p>	<p>まんのう町ではデマンドタクシーを運行していますので、コミュニティバスの必要性はあまり感じていませんか。</p>
<p>まんのう町副町長</p>	<p>まんのう町ではデマンドタクシーを運行していますが、町内での運行となり、町外へ行きたいという要望にどう対応するかが課題となっています。</p>
<p>多度津町長</p>	<p>これからは町内だけでなく、丸亀市や善通寺市など、隣の町まで行けるようなバス路線が必要です。隣町まで行くルートがあれば乗客も増えるのではないかと思います。多度津町や琴平町は面積も狭いので、停留所も少なく済みます。</p>
<p>会長</p>	<p>担当者間での協議は、どのような状況ですか。</p>
<p>政策課長</p>	<p>この件につきましては、昨年8月の推進委員会でも多度津町長からご意見をいただきましたので、本市担当課にもお伝えし、2市3町で協議いただいています。費用面では、本市のコミュニティバスの場合、1km当たり約280～290円必要になり、例えば10km延伸して、1日5便運行しますと、年間約550万円の費用負担が発生します。費用面もあり、担当課間では結論は出ていないようです。本市のコミュニティバスの運行に関しては、国等の補助金はありますが、本市でも約8,000万円の持ち出しがあり、広域化を考えるなら、それなりの負担は必要となってきます。</p>
<p>多度津町長</p>	<p>10年位前に多度津町でのコミュニティバスの運行費用を試算したところ、年間4,500万から5,000万円の数字が出ていて、当時は予算上無理だと考えていましたが、現在の高齢者等を取り巻く状況を考えると、運行の必要性を感じています。例えば多度津町までバスを延伸していただき、多度津町が数千万円を負担すれば、費用負担も下がるので、そのようなことも考えていかななくてはなりません。</p>

会長	今回の第2次ビジョンでは、公共交通の市町間連携について、平成29年度は調査、検討することとなっていますので、協議いただいて、課題を整理して、我々が判断できるものを出していただいております。どうか。
多度津町長	コミュニティバスの運行に関しては、タクシー会社への配慮も必要です。多度津町では福祉タクシーの利用が少ないので、他の方向も考えていかなくてはなりません。
会長	この問題については、コミュニティバス等の担当課間の協議だけでなく、業界の関係者や福祉の関係者にも意見を聞いて、幅広く調査、検討をお願いしたいと思います。他にご意見はございませんか。
琴平町長	外国人向けの観光施策について、一つの成功例として徳島県三好市の例があります。現状として、台湾や中国本土からの外国人観光客が多い中、徳島県では香港からの観光客が非常に多いです。香港で活躍している日本人タレントの方がいて、三好市ではその方にPRの委託をして、メディアや旅行雑誌で宣伝してもらっているそうです。その影響が大きく、香港から祖谷の方へたくさんの観光客が来ているとのこと。昨年、香港でそのタレントの方にお会いした際、香川のPRもさせてもらえないかという話がありまして、費用は年間約50万円で、取材費等運賃を含めても約100万円ということです。三好市から中讃へ広まりを見せればおもしろい取り組みになると考えています。
会長	三好市から中讃地区へは近い距離にあり、効果が上がりそうです。ぜひ、その方と接触して、活用する方向を考えたいと思います。
琴平町長	その方の提案書を、担当課を通じてお送りさせていただきます。
会長	他に、ご意見もないようでしたら、「第2次定住自立圏共生ビジョン（案）」は承認してよろしいでしょうか。 異議もないようでございますので、承認とさせていただきます。
	続いて、議事（2）「定住自立圏形成の変更協定」について、事務局より説明を願います。
事務局	（資料に基づき、定住自立圏形成の変更協定について説明）
会長	この件につきまして何かご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。特にご意見もないようでしたら、「定住自立圏形成の変更協定」は承認してよろしいでしょうか。 異議もないようでございますので、承認とさせていただきます。 本日の議題は以上でございますが、その他何かありますか。

	<p>特にならぬようにございますので、以上で本日の会議を終了させていただきます。 ご審議ありがとうございました。</p>
--	--

(会議終了)